令和 7年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：総務・物産・民泊担当
 内線：3956

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P54	埼玉の物産観光プロモーション事業			一般会計	商工費	商工業費	販路拡張費	物産観光展示場運営助成費	
事業期間	令和7年度～ 令和9年度	根拠 法令	補助要綱			針路 分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-9
1 事業概要 県産品のアンテナショップである県物産観光館そびあについて、県の玄関口であるJR大宮駅の駅ナカに常設コーナーを設置するとともに、エリア全体で埼玉みやげの取扱いがあることを一括してプロモーションする。 また、大宮駅構内や周辺への出店可能性調査を実施する。 埼玉県物産観光プロモーション事業 24,263千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 大宮駅エリア全体で埼玉みやげの取扱いがあることを一括してプロモーションし、県産品の販路拡大を図る。 イ 大宮駅を中心に出店可能性調査を実施する。 (2) 事業計画 ア 大宮de埼玉みやげ 15,087千円 駅ナカに小さな拠点を整備するとともにエリア全体で埼玉みやげの取扱いがあることをプロモーション (ア) 小規模な県産品コーナーの常設化 3,717千円 大宮駅構内の民間店舗内に県産品の常設コーナーを設置(7月～3月) (イ) 集中プロモーション 11,370千円 常設コーナーの他に、駅構内の各民間店舗で取り扱う埼玉みやげを網羅し、一括してプロモーション(6月～3月) イ 出店可能性調査 9,176千円 大宮駅構内や周辺にそびあを移転するために必要な条件を整理するとともに、移転可能性を調査 ・必要面積・設備の検討、テストマーケティング、商圈調査、立地店舗リストアップ等 (3) 事業効果 ア 県産品のお土産の売上が向上することで、観光客一人当たりの観光消費額が増加している。 (ア) 県外からの宿泊客 令和2年：15,955円→令和8年：29,300円 (イ) 県外からの日帰り客 令和2年：5,695円→令和8年：8,700円 【活動指標(アウトプット)】・県産品の購買機会の創出 ・大宮駅構内でのプロモーション 【成果指標(アウトカム)】・大宮駅構内の店舗の売上増加 目標額 108,000千円 ・協会の県産品の売上増加 目標額 341,000千円 ・観光客1人当たりの観光消費額の増加 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (一社)埼玉県物産観光協会、民間企業等と連携して事業を展開する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 事業者0									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)観光及び物産振興費(細節)観光及び物産振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費(既存分) 9,500千円×0.5人=4,750千円 人件費(増員分) なし 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	24,263							24,263	24,263
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	埼玉の物産観光プロモーション事業		
単位事業名	埼玉の物産観光プロモーション事業	予算額	20,546千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	20,546	20,546	
合計	20,546	20,546	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	0	0	販促費
委託料	0	0	県産品コーナー常設化委託料
負担金、補助及び交付金	20,546	20,546	(一社)埼玉県物産観光協会への補助金
合計	20,546	20,546	